

うきは市のこれから
これからのうきはのために、こどもたちの未来のために



Childcare

子育て支援

うきは市は同規模のほかの市町に比べ、こどもの数が少ない傾向にあります。これからのうきはを支えていく子育て世代が、こどもを育み、長くこの地で豊かに暮らしていけるように、子育て支援策やこどもたち目線の取り組みを進めていきます。



Education

教育の充実

うきは市では移住者が増える一方で、こどもの「教育環境」のために近隣市町に転出する傾向も多く見られます。そうした現状を打開し、これからの担うこどもたちの成長のためにも教育の充実に資する様々な施策を進めていきます。



Infrastructure

生活基盤の整備

水道やごみ処理の今後のあり方については、新たな考え方や他市の先進事例などを積極的に取り入れ、現実的で将来世代に過度な負担を強いる方法を検討します。また、暮らしや産業を支える基盤整備推進にAIやICTなどの先端技術を積極的に活用し、農業や商工業でのデジタル化や公共交通網の再編などを進めます。



Agriculture

農業の持続可能な発展

うきは市の基幹産業である農業の持続可能な発展に向けて、人材の確保や育成に取り組むとともに、良質なうきは産の農産品を適正価格で流通できる高付加価値化を推進します。また、中山間地域における荒廃農地対策や獣害対策を図るための担い手確保、さらに農福連携などの新たな取り組みの推進など、既存の考え方にとられない新たな仕組みづくりを進めます。



Welfare

福祉の更なる充実

これまで様々な取り組みを続けている高齢者福祉事業を、今後さらに発展させた「重層的支援体制」へ整備を進めるとともに、障がい者福祉や児童福祉の取り組みを充実させ、誰もが暮らしやすいまちづくりを推進します。



編集後記

最後まで市勢要覧をお読みいただきありがとうございます。市制施行20周年を迎えるにあたり、うきは市の若手職員が中心となり、うきは市の歴史や文化、産業等について調査し、市勢要覧を制作しました。制作を通じて、うきは市への理解を深めるとともに、新たな魅力を発見することができました。

この市勢要覧には、20周年に立ち会えた私たちが考えるうきは市の「今」が詰まっています。この市勢要覧が、「過去」を振り返り、「今」を見つめ、「未来」へ繋がる懸け橋となることを願っています。

最後に、市勢要覧の制作にあたり、ご協力いただいた皆さまに心から御礼申し上げます。



production team
制作メンバー

